

変態双子

の夏休み

2

変態双子

の夏休み2





ITSUKI,
WHAT ARE
YOU DOING?

Endure the unendurable
Suffer the insufferable



ARE YOU
ABOUT TO
REVEAL US TO
THE SCHOOL
AND THE
SCIENTIFIC
COMMUNITY!?

NOPE.

WHA-
WITH MY
SWIM-
SUIT!?

INDEPENDENT
RESEARCH...
I THINK.



IT'S
DONE!

AH...

I ADDED
FIVE STRIPES.

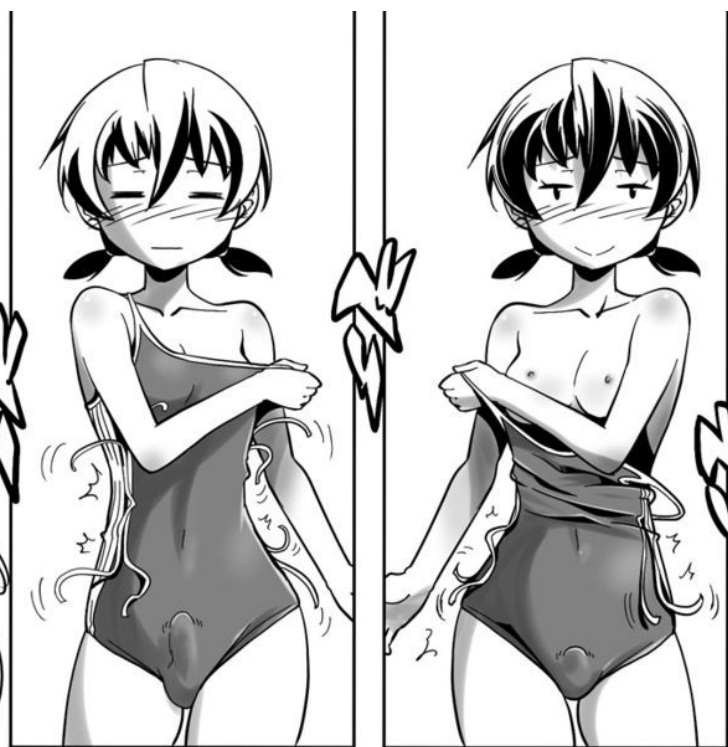
YOU'RE
REALLY
CLUMSY...



YOUR BIG
BREAKTHROUGH

ITSUKI,

HEY,



A Great Disappointment

FELL APART
AS SOON AS
I PUT IT ON.



DON'T
TOUCH MY
COMPUTER!

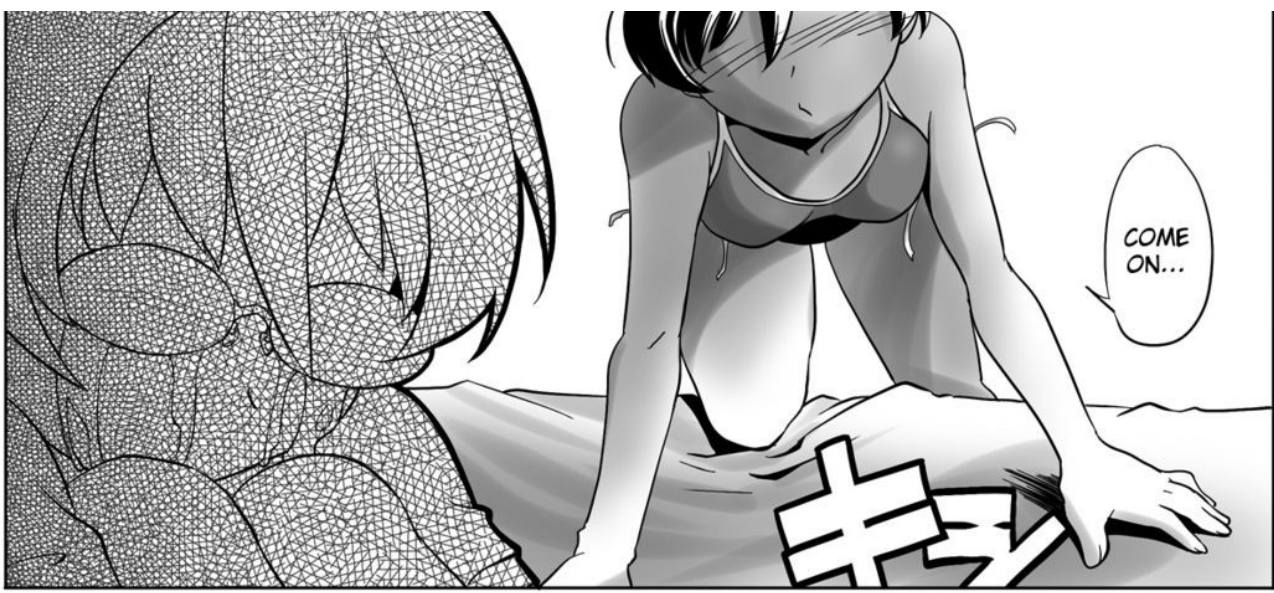
CAN'T WE
RESEARCH
IT?
COMMUNICATE
WITH THE
COMPUTER OR
SOMETHING?

kkkkkkkk

AREN'T
THERE FIVE-
STRIPE
SWIMSUITS?

YOU'LL
HAVE TO
SETTLE
WITH
THREE...

※ this is set in the 90s





YOU WON'T LAUGH?



TELL ME WHAT THINGS YOU WANTED TO DO.

うほ



I WON'T LAUGH.

MPH-

DON'T BE SHY.



YOU WOULD WEAR FIVE STRIPES AND YOUR DICK WOULD STRETCH OUT SUPER FAR.

I SEE...





TO HERE.



HA

AH-

SOMETHING THAT RIDICULOUSLY LONG BEING FORCED INSIDE OF ME...

HA HA HA HA HA HA



I WILL SURPASS HUMANITY'S LIMITS!

NO WAY!

BUT...

YOU WOULDN'T
BE ABLE TO
GET IT IN,



NO MATTER
HOW HARD
YOU'D TRY,

SO YOU
GENTLY
LICK MY
CLITORIS
RIGHT IN
FRONT OF
YOUR FACE.



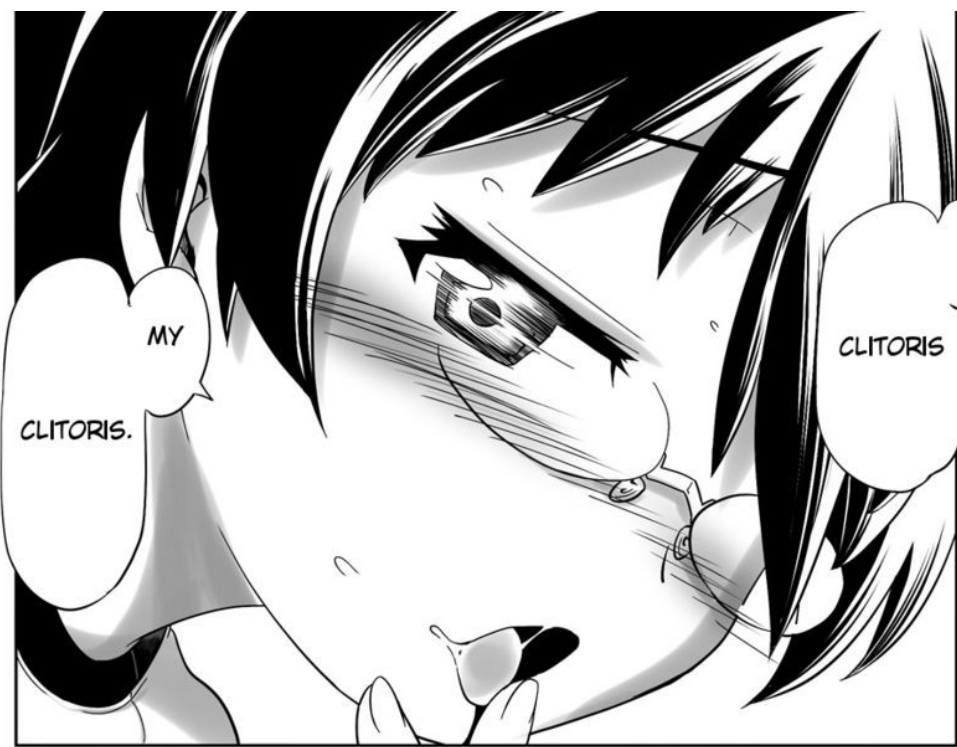
11

LICK!?



ITSUKI'S
CLITORIS!?





MY
CLITORIS.

C-
CLITORIS



MM...
YOUR
DICK RUBS
AGAINST MY
HYMEN,

AH...
CONTINUE
THE
STORY.

forever



...



AND I
CUM....



AND YOU
LICK MY
HYMEN,

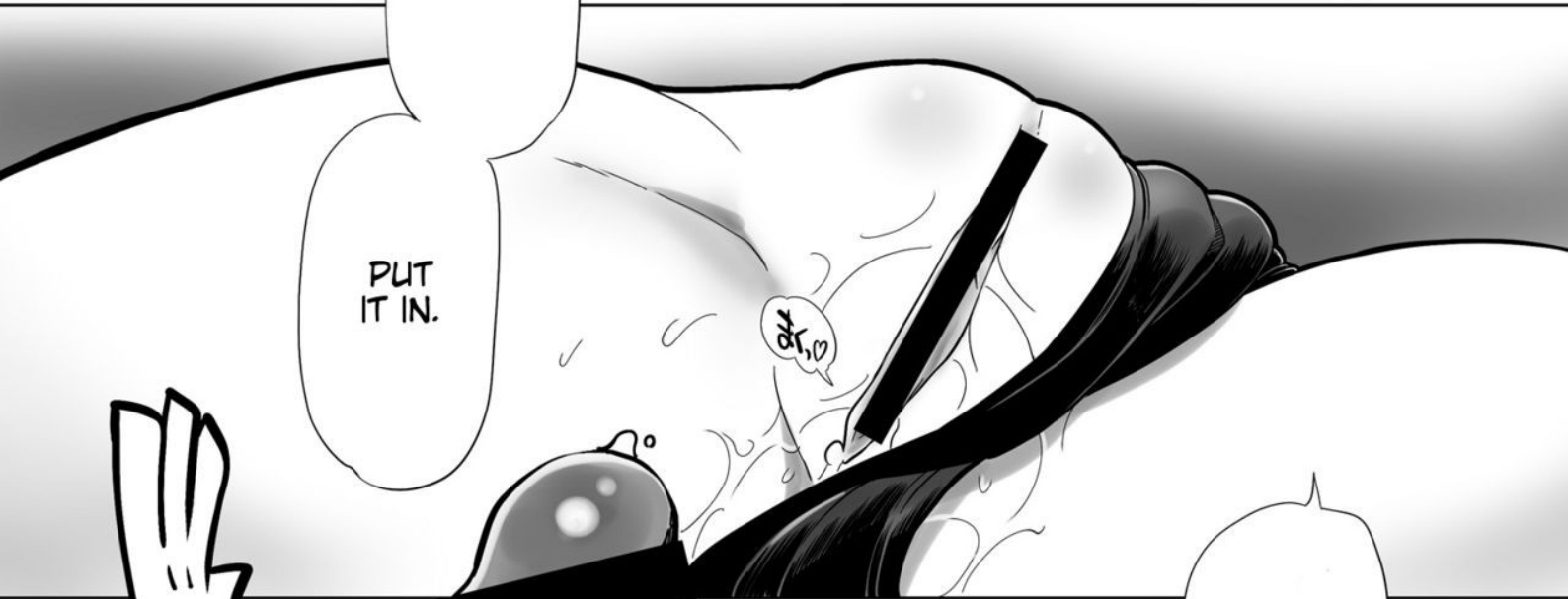




I CAN'T CONTROL MYSELF.

ONEE-CHAN,

HA...



PUT IT IN.

お、♡



O-O-KAY...

I'LL CONTINUE WHEN YOU PUT IT IN.



COMES OUT TO HERE.

AND YOUR DICK

O-
OKAY...



WE EMBRACE EACH OTHER LIKE THIS,

オッ
オッ
オッ

オッ



WE SUCK ON IT TOGETHER.



AND YOURS WILL BE IN FRONT OF MINE.

YOUR DICK-SUCKING FACE WILL BE RIGHT IN FRONT OF ME?

YES,



o-
OKAY.

SUCK
IT?

dat

dat



AND YOU
CAN'T HOLD
BACK
ANYMORE.

o-
WE SUCK
ON IT LIKE
THIS,

OKAY...

dat

dat



I TAKE ALL
OF YOUR CUM
IN MY MOUTH.

EW...

YOU CUM.



I SHOW YOU
THE INSIDE OF
MY MOUTH FULL
OF CUM.



AND YOU
EAT IT.



MPH-

I PASS THE
CUM INTO
YOUR MOUTH,



EW...
I HATE
SEMEN...



WAH

HEY!

SHOCK!



HI-

I ATE MY CUM WHEN I MASTURBATED AS A BOY.



THEN, AS I SLOWLY SAVOR THE TASTE OF MY SEMEN,

HI-

THE GIRL INSIDE ME CUMS.

HA...

YES.

I EJACULATE WHEN I CUM AS A BOY, RIGHT?

SHOCK!

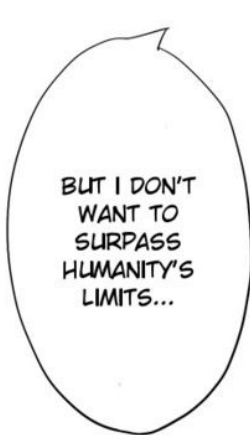
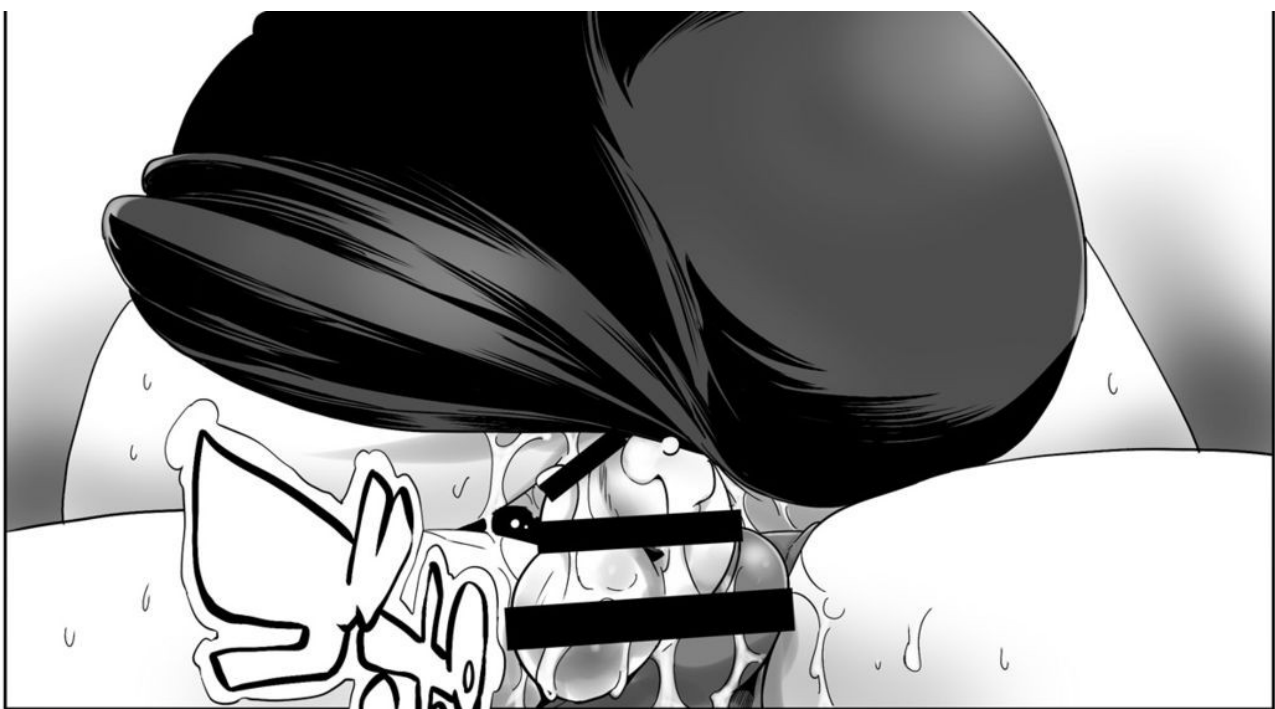
SHOCK!





SEMEN'S
COMING!

SEMEN'S
COMING
OUT!



あとがき

スピンアウトも2作目となり感覚が戻ってきました。

埋もれていたプロットを発掘して磨いたり肉付けしていくと、そこから新たにアイデアが湧いてきます。湧いてくるのはいいんですが、話を取り留めない方向に向かわなければいいんですけどね・・・

とりあえず次回はいつき・むつみの両親の話を描きます。

両親自体、初期のプロットには設定がありませんでした。一族の設定は完璧に後付けだったんです。いつきとむつみがエロエロできればそれでいいというのが初期プロットだったので、実は二人の設定しかしてなかったし、ほかのキャラを出すつもりも全くなかった。

まさか修堂家がこんな変態一族だったとは当時思ってもみななかったし、むつみがあんな心の闇を抱えてるとは知らなかったし、あの鴎屋君がまさか・・・いやこれはまだ描いてなかった。

とにかく思いついた端から描いていきますのでお付き合いください。
それでは次回作「変態双子の親たち(仮称)」でお会いしましょう。

修堂むつみといつきは二卵性双生児の■学二年生。

ある日、弟のいつきは姉のブルマを穿いてお姉ちゃんオナニー（オネニー）を決行しようとする。

高鳴る鼓動と共にブルマを穿くと・・・いつきは女の子になってしまった！

おちんちんが引込む感覚に悶絶している所にブルマフェチの姉むつみが帰宅。目前で悶えているブルマ少女に理性を吹き飛ばされそのまま襲いかかってしまう。

ひとしきりブルマ少女の身体を堪能し、理性が戻ってようやくむつみはこのブルマ少女がいつきだと気づくのであった。

弟にブルマフェチがバレたどころか襲ってしまうという大暴挙に落ち込むむつみ。一方いつきはこの異常体質を問う。

「わたしはスク水を着るとおちんちんが生える」

むつみが説明のため濃紺のスクール水着を着るとむつみの股間にはおちんちんが雄々しくそそり立った！

スク水越しに脈打つお姉ちゃんのおちんちんはいつきの理性を吹き飛ばしてしまい、むつみに襲いかかってしまう。

ひとしきり欲情を吐き散らした後、いつきは以前むつみのスク水を着てオナニーをし、その結果スク水越しのおちんちんが好きになったとカミングアウトする。

一方むつみは母から聞いた修堂家の血筋を説明する。

修堂家の女は濃紺のスク水を着るとおちんちんが生えるのだと。しかしながら修堂家の男はブルマを穿くと女体化するという現象はいつきが一族で初めて発見した。ブルマを穿くような変態はいなかったためである。

落ち込むいつきに慌てたむつみは、旧スクだと包茎が生えるという新たな特異体質を実際に見せる。

水抜き穴からこぼれるお姉ちゃんのおちんちんに理性を飛ばされたいつきは、舐めてもいいよねと迫る。

すっかり姉のおちんちんと精液に取り憑かれてしまったいつきであった。

後日、むつみは「私の身体にはまだ裏ワザがある」と言い出した。なんとラインの入ったスク水を着るとおちんちんがサイズアップするのである。そしてラインの本数が増えるとサイズも更に大きくなるのだ。

一方いつきにライン入りのブルマを穿かせると果たして巨乳化したのである。ラインが増えるとサイズもアップした。

むつみはいつきにフェラチオとパイズリを要求。いつきも嬉々として応じ、精液の奔流に嬌声を上げるのだった。

おちんちんが生えたり引込んだりする刺激が苦手だと言ういつき。むつみは「その感覚は亀頭オナニーに近い」と教える。

旧スクを着たむつみは肩紐を上げ下げし、着衣、半脱ぎを繰り返した。こうする事によりおちんちんが伸縮を繰り返し亀頭オナニーと同じ感覚を得られるというのだ。

これまでのおはなし

一方伸縮するおちんちんにすっかり心を奪われたいつきはフェラチオさせてくれと懇願する。

むつみのおちんちんを欲するあまり、喉奥へ喉奥へと差し込んでいくいつきはついにディープスロートを体得した。

新たな快楽を身体に刻まれたむつみはいつきの喉奥に精液の濁流を叩きこむ。口腔を白濁で満たされたいつきは全身が悦びに打ち震え、自身が精液の虜になってしまったことを自覚した。

いつきは姉の精液に全身を犯される欲望に苛まれる。そして自らの子宮に精液を注ぎ込まれ、妊娠し、身体全てを作り変えられたいという渴望に促されるまま、ついにむつみとのセックスを成し遂げる。

行為の後ブルマを脱ぐと体内から精液が排出された。

それを見ていつきは何気なく「気持ち悪いね」と呟くのだが、その言葉を聞いたむつみは突如として頭を抱え込み「気持ち悪いって言わないで」とうわ言のように呟くのがあった。むつみの過去にいったい何があったのだろうか。

一年前、むつみが■一だった頃、クラスメイトに東雲琴湊（しののめことり）という少女がいた。

彼女もまたブルマ好きであり、むつみは徐々に性的なつながりを琴湊に求めるようになる。

逢瀬を重ねる内にどうしても劣情を抑える事が出来なくなっていくむつみは遂に「琴湊でオナニーした」と告白する。

身体につながりを求めるむつみに琴湊は「私もむつみでオナニーした。でもまだ心の準備が出来ていない」と拒否しつつも「オナニー見せて。わたしで、して」と無防備な姿を晒し、むつみの情念とオナニーを直に見るに至った。

しかし二学期が始まってすぐ、琴湊は両親の都合で転校する事になった。

「さようなら。ごめんね。気持ち悪かった」それが琴湊の最後の言葉となった。

あまりにも過酷な展開にむつみは琴湊との記憶をある程度封印していたのである。しかし姉をずっと見ていたいつきはその過程をある程度把握していた。把握して尚、姉を一途に想い続けていたのである。「私に触ると汚れる」と半狂乱のむつみに「僕の処女を百回でも千回でも奪って」とすべてを捧げるいつき。

熱い情交の後、それでもいつきは「お姉ちゃんが僕のことを自分のものだって思えるようになるまで、今夜は何度でも処女を奪ってもらうんだ」とブルマを穿き替え、処女膜を再生させるのであった。

激しく抱かれながらいつきは激情を吐露する。「僕はお姉ちゃんでおナニーして、お姉ちゃんのブルマで性転換した！

お姉ちゃんの精子でイク身体になった。お姉ちゃん処女を捧げて。お姉ちゃんに身も心も女の子にされて、お姉ちゃんの精子で卵子を輪姦されて、お姉ちゃんの精子を受精して、僕は妊娠するんだ！」

いつきの激しい愛と情欲の告白に突き動かされ、むつみはもう一つ封印していた記憶を取り戻した。

琴湊と別れた直後、むつみはひたすらオナニーに耽っていた。妄想の中で架空の相手を作り上げ、情欲の対象を琴湊からその架空の人物へと移し替えていたのである。

今、いつきと性交しながら、むつみはその架空の相手が、いつきをモデルに編まれた人物だったという事を自覚した。

遂に、両思いとなる双子。或いは初めから両思いであった事に気づいた双子。

もはや情欲を妨げるものは何もなくなった。

そして7月が終わり、夏休みも後半を迎えていた。



変態双子の夏休み2

galley walhalla/庚
2016/10/8
ふたけつと12.5初出

twitter:gw_kanoe
pixiv:293863

印刷：おこのしづ



変態双子
の夏休み2